

# サポートサインスマート 車いすタイプ(SPSS-ISU-WB)取扱説明書

## 可変式サインスタンド 非常搬送用車いす型スタンド看板

SUPPORT SIGN SMART この看板は緊急時、非常用車いすとして使用する事ができます。 特許第 6039125 号

はじめに、この度はTOKISEI商品“サポートサイン”のご購入ありがとうございます。  
ご使用前に、この説明書を必ずお読み頂き、正しくご使用下さい。

### 警告

- ・あくまでも緊急時に救急車が入れる場所まで対象者を運ぶためのサポートする車いすです。使用上の注意をお守り頂き正しくご利用下さい。
- ・看板としてご利用頂く場合は、設置場所があきらかに水平でない、又は強風を受ける等転倒の恐れがある場合はご使用にならないで下さい。

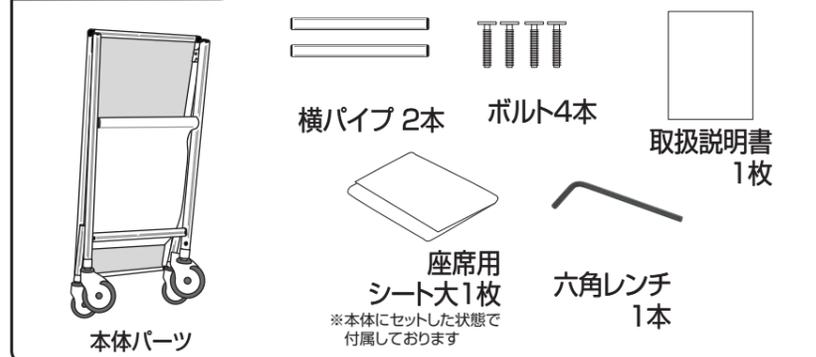
### 注意

- ・パネルの部分は雨などに濡れても大丈夫ですが、防水性能はありません
- ・緊急時に一旦取り外した面板部分は破損が無ければ再度取り付け可能です。  
【重要】人に乗せるシート部分(ターポリン)は耐久年数があります(交換は販売元にお問合わせ下さい)



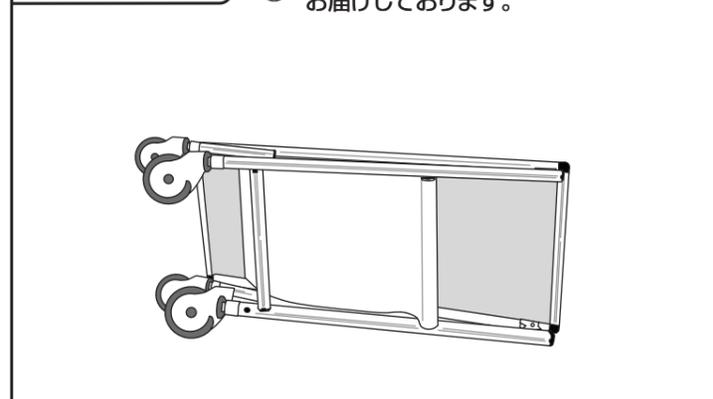
### セット内容

はじめに、梱包内容が揃っているかをご確認下さい。

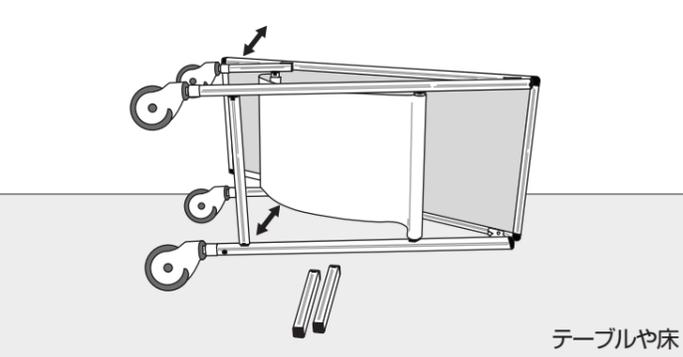


- ※ 手順にそって組立を行っていきます。組立の際には付属の六角レンチでボルトが動かないまで締め込んで下さい。
- ※ 本商品は屋外対応ですが、防水機能はございません
- ※ また、本製品は防災機器としての機能を損なわない様定期的にビスの緩みやフレームの歪みなどご確認頂く事をお願いいたします。

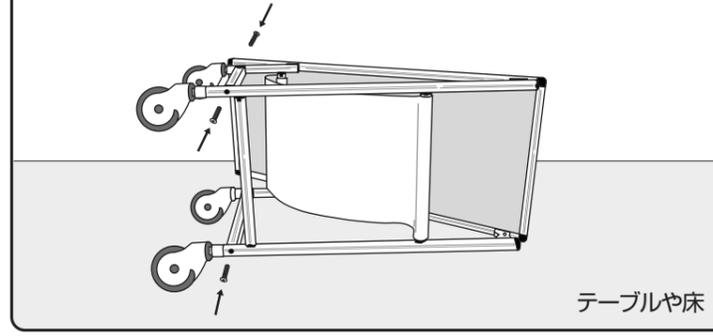
### 組立方法



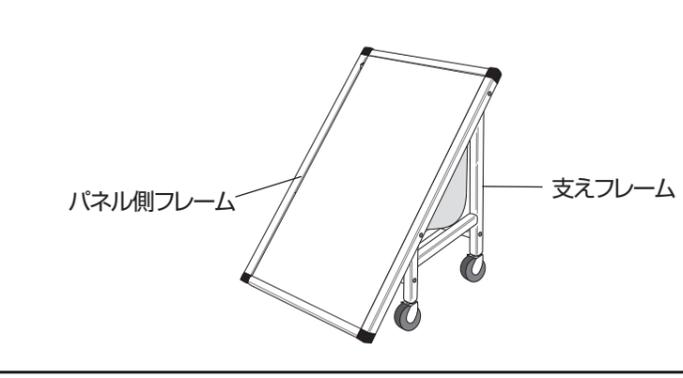
② 閉じているパネル側フレームと支えフレームを開き付属の横パイプで接続する(テーブルや床に横向きに寝かせた状態で作業する)



③ 横パイプ両側の黒いキャップがフレームに沿うように合わせる(突起がある側が外侧)付属のボルトで4箇所をまず、手で仮止めをした後、六角レンチで固く接続してください。



④ 本体を立てさせて、ゆがみなどをチェックしご利用下さい。



### 車いすとしてのご利用方法

パネルの上部を外し面板を引き抜きます。

緊急時に非常用車いすとして活用して頂く事ができます。

※ご注意  
ホワイトボードタイプの場合、面板が磁石が使える鉄板式のためフレームから外す際には、ボードのエッジ部分(切り口)でお怪我のないようご注意ください。

簡単 2STEP で変身

パネル上部のネジを2ヶ所はずし上部フレームを外します

面板(ホワイトボード)を引き抜きます

注意  
対象者の脚を巻き込み防止する為、パネル側フレームより前に足を出して座らせて下さい。

成人1名を乗せる事ができます。

変形方法を動画で確認  
看板から車いすに変形するシーンを動画でご覧頂けます。(YouTubeが開きます)

### 車いす変形後のご活用方法



### ホワイトボードのご利用方法

ボードへ書き込む際は、必ず水性マーカーをご使用下さい。

- 面板のマーカーボードはマグネットを使用する事ができます。
- ご注意  
フレームから外す際には、ボードのエッジ部分(切り口)でお怪我のないようご注意ください。
- お手入れ方法  
かるく水拭きしその後、乾拭きして下さい。

### 面板の交換方法

面板がホワイトボードタイプにはアクリルカバーは付属しておりません。(ポスターを展示する場合は、マグネット等で貼ってご展示ください。)

面板(ホワイトボード)を取り外す場合は、次の手順で行います。

- 1) パネルフレーム上部の樹脂コーナーを止めている左右のビスを緩め取り外します。ビスを外したらフレームの上辺を上へ引き抜いて下さい。(ビスが固い場合はコインなどをご利用下さい。)
- 2) ネジを外した状態でフレームの上辺を引きあげ取り外します。
- 3) フレームの溝に沿ってホワイトボードをゆっくり降ろしてセットして下さい。
- 4) 面板セット後は上部フレームを戻して 両側をネジで固定します。※ビスはしっかり締め、固定して下さい。

左記の手順でホワイトボードを違う面板に交換する事が可能です。

例えば...?

ご使用について  
・担架、車いすの代用品として使用することで緊急時に時間を短縮し何か人助けをする事が看板にできないかと考えて作った商品です。あきらかに医師や救急隊員の判断が必要と思われる対象者には安静を守りむやみに移動させないで下さい。  
・人の他に救援物資(水タンク等)を運ぶ際には、ターポリン素材の性質状、伸びる点等に考慮し積み方を注意して下さい

設置の際に  
・いたずらで利用させない工夫を設置側のお客様で行って下さい。(利用時「声掛け必要!」の注意の貼り出しなど)  
・皆様の助け合い思いやりの心で善意でご利用頂ける事を心よりお願い申し上げます。

販売元